

REKIMIN
CALENDAR

2024.4 - 2025.3

令和6年4月 - 令和7年3月
年間カレンダー

利用のご案内

開館時間

9時～17時（入館は16時30分まで）
※18時から翌朝7時まで、県道からの車輛通行ゲートは閉鎖します。

休館日

年末年始 12月27日（金）～1月1日（水）
臨時休館（館内清掃のため）7月1日（月）

観覧料

- 企画展：大人520円 団体420円
- 通常展のみ開催中：大人470円 団体 370円

※企画展の観覧料は通常展観覧料込み

※大人は18歳以上、団体は20人以上 いずれも消費税込み

[無料]高校生以下、高知県及び高知市長寿手帳所持者、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者（1名）

アクセス

●車

高知市中心部から約20～30分／南国I.C.から約10分もしくは高知I.C.から約15分／高知龍馬空港から約20分、JR後免駅から約15分

●路線バス

「学校分岐（歴史館入口）」下車、徒歩約15分

〔とさでん交通〕○はりまや橋・高知駅北口ほかで乗車、領石、南国オフィスパーク方面（G5,6）行き（1時間に1～2便）

〔南国市コミュニティバス〕○後免町、大津駅前から医大病院方面行き（1日2便）



無料の設備

- 駐車場 バス4台／普通車50台
- ベビーカー2台／車いす7台／高齢者用手押し車2台
- オムツ交換台（2階多目的トイレ内と1階授乳室内）、授乳室（1階休息室の奥）

高知県立歴史民俗資料館
KOCHI PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY〒783-0044 高知県南国市岡豊町八幡1099-1
TEL.088-862-2211 FAX.088-862-2110
https://www.kochi-rekimin.jp
E-mail:rekimin@kochi-bunkazaidan.or.jp

ご来館の際は、感染症対策にご協力ください。

REKIMIN EVENT

れきみんのイベント

天然写真家 前田博史の写真展

①10月頃、②令和7年3月～4月頃（予定）

会場：2階エントランスホール

観覧料：無料 ※館内の他の展示を観覧する場合は観覧券要

第14回岡豊山さくらまつり

4月7日①

桜の名所・岡豊山！特設ステージでは、ダンスや音楽演奏、南国市のご当地キャラ大集合など多彩なプログラムをご用意しております。グルメブースも出店。

岡豊山で春の訪れをご体感ください。

※「第15回土佐の食1グランプリ」は、こうち旅広場（JR高知駅前）のみで令和6年3月に開催されます。

れきみんの日

5月3日①（祝）

観覧無料の開館記念日。展示に関するクイズや貴重資料の期間限定公開など、楽しいイベントも開催します。

第15回長宗我部フェス

5月11日①

岡豊山に居城を構えた戦国武将・長宗我部氏を盛り上げるイベント。

迫力の鉄砲隊演武、ステージイベントやグルメブースも予定。

れきみん！サマーミュージアム

7月26日①（金）、8月11日①（祝）、8月24日①

子どもから大人まで楽しめるワークショップなどを開催します。

第12回
旧大板高校民俗資料一般公開

開催日未定 入場無料

香美市物部町の旧大板高校に保管している当館所蔵の民俗資料約2千点を年に一回特別公開します。

れきみんのお正月

令和7年1月2日①（木）、1月3日①（金）

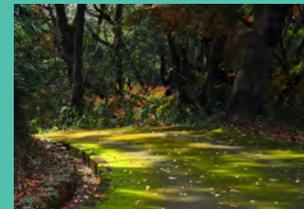
大人から子どもまで楽しめるお正月にちなんだ催しを開催。歴史館で新しい年をスタートしませんか。

みどころ
いっぱい！

岡豊山歴史公園と土佐のまほろば

第19回岡豊山フォトコンテスト

当館が建つ岡豊山は戦国武将・長宗我部氏の居城であった岡豊城跡（国史跡）があり、また標高97mから眺める景色や桜やツツジをはじめ季節折々の植物を見ることが出来る場所。そんな岡豊山の魅力を再発見していただくため、「岡豊山の春夏秋冬」をテーマに今年も写真を募集します。応募作品のなかからオリジナルカレンダーを作成予定。すてきな作品をお待ちしています。



第18回最優秀賞「秋日和」島元慶子

募集期間：7月2日（火）～10月31日（木）17:00まで
作品展示：11月23日（土・祝）～令和7年1月26日（日）
（最終日は15:30まで）（予定）
※応募の詳細はチラシ、当館HPでご確認ください

土佐のまほろばウォーク2024

－歴史にどっぷり！－

参加費：各回500円
定員：各回20名ガイド：土佐のまほろば地区
振興協議会ほか

受付開始：

- ①②3月1日（金）より受付中
- ③④8月1日（木）9:00～
- ⑤⑥10月1日（火）9:00～

※詳細はチラシ、当館HPでご確認ください

① 4月21日（日）
古墳にどっぷり！
小蓮古墳、芝ノ前古墳、
野津古墳など② 5月16日（木）
先人の知恵にどっぷり！
和田地区堤跡、水越堤跡、
吉田城跡付近堤跡など③ 10月13日（日）
山城にどっぷり！①
国史跡・岡豊城跡、
瑞応寺跡など④ 11月19日（火）
山城にどっぷり！②
布師田金山城など⑤ 令和7年1月19日（日）特別編
国史跡・岡豊城跡の
山城遺構よ、よみがえれ！
国史跡・岡豊城跡⑥ 令和7年3月20日（木・祝）
ガイドにおまかせ・
タツクリ岡豊城跡
国史跡・岡豊城跡

いろいろの火焚き 旧味元家住宅主屋

旧味元家住宅主屋（登録有形文化財）は、高知県高岡郡津野町（旧東津野村）から移築した山村民家です。茅葺き屋根の保存や昔のくらし体験のため、定期的にいろいろに火を入れています。当館のカルチャーサポーターが、火打石と火打金によって火をおこし、杉葉や小枝から薪へとだんだん火を大きくするところなどを、わかりやすい解説とともに実演します。パチパチ薪がはぜる音を聞きながら、暖かい火を囲みませんか？（予約不要）

毎月第3日曜日（3月を除く）
9:30-12:00
4月21日、5月19日、6月16日、
7月21日、8月18日、9月15日、
10月20日、11月17日、12月15日、
令和7年1月19日、2月16日

企画展	企画展 タイムトリップ土佐 — 絵図・絵葉書・写真 — 4月26日(金)～6月23日(日)	企画展 秘められた神と祭り — 高知県の不思議をたずねて — 7月19日(金)～9月23日(月・振)	企画展 3館連携企画生誕200年 河田小龍 — 土佐の人々とのつながり — 11月1日(金)～令和7年1月5日(日)	企画展 西南四国の中世社会と公家 令和7年2月28日(金)～5月6日(火・振)
-----	---	--	--	---

コーナー展			コーナー展 干支の玩具 巳 12月6日(金)～令和7年1月19日(日)	
-------	--	--	---	--

企画展

タイムトリップ土佐

— 絵図・絵葉書・写真 —
4月26日(金)～6月23日(日)

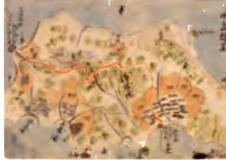


土佐電鉄沿線名勝大図絵 当館蔵

絵図や絵葉書は、ある時期の風景・風俗・人々の営みをそこにとどめ、今に伝える貴重な資料です。見る者をタイムトリップさせ、歴史を再発見させてくれます。土佐の商家に伝わった横幅2メートルの『御国絵図』、海沿いの村の様子を描いた『土佐国浦々之図』、どこか懐かしい光景を写した写真絵葉書など当館収蔵資料を中心に紹介します。あわせて、令和6年5月に路面電車運行120周年を迎えるときでん交通(旧土佐電気鉄道)関連ミニコーナーも設け、ありし日の高知の姿を見つめます。

関連企画

- 講座「日記・絵図・拓本に見る土佐の安政地震」
5月25日(土)13:00～15:00
講師:青井恵理香(当館学芸員)先着60名
- ワクワクワーク「自分だけのオリジナルポストカードをつくらう!」
5月3日(金・祝)10:00～15:30
(材料がなくなり次第終了します)
- ミュージアムトーク
① 4月27日(土)
② 5月3日(金・祝)
③ 6月9日(日)
いずれも13:30～14:00



沖ノ島絵図(土佐国浦々之図) 当館蔵

企画展

秘められた神と祭り

— 高知県の不思議をたずねて —
7月19日(金)～9月23日(月・振)



いざなぎ流の仮面 (香美市物部町) 当館蔵

祭りといえば派手でにぎやかなもの。でも県内には人知れず行われる儀式や深夜の祭りもあります。熊野から飛んできたカラスに餅を供える、かついだ樽を壊しながら集落を回る、天井裏に仮面を祭る…など謎に満ちています。本展では、香南市の烏食い神事、高知市のお樽行事、中土佐町のおみこくさん、香美市のいざなぎ流などの写真や用具を展示し、高知県の神秘的で不思議な民俗を探訪します。



手形餅(土佐市蓮池)

関連企画

- 講演会
「陰陽師からいざなぎ流へ」(仮)
8月3日(土)14:00～16:00
講師:斎藤英喜氏(佛教大学教授)
- 四国民俗学会シンポジウム
「四国の神ごと」(仮) 9月16日(月・祝)
- 講座
①「高知県の不思議な祭りをたずねて」
7月28日(日)14:00～16:00
②「いざなぎ流の秘められた神々」
9月1日(日)14:00～16:00
講師:梅野光興(当館学芸員)
- ミュージアムトーク
7月20日(土)、8月11日(日・祝)
14:00～14:30



お樽行事(高知市春野町東詰木)

企画展

3館連携企画 生誕200年 河田小龍

— 土佐の人々とのつながり —
11月1日(金)～令和7年1月5日(日)



河田小龍筆「龍虎図衝立(虎図部分)」高知市国清寺蔵

幕末維新期の土佐を代表する絵師・河田小龍の生誕200年を記念して、県立美術館、県立坂本龍馬記念館と連携して開催する企画展です。小龍の作品は、掛軸や衝立、屏風、襖絵、絵馬など様々な形式にわたり、数多く現存していることも特徴です。掛軸は季節や景色を屋内に取り込む役割を果たし、衝立や屏風は空間を仕切る道具として、生活を彩ってきました。また絵馬は、豊漁や豊作、無病息災など市井の人々の願いが込められています。このように、今日、私たちが目にする美術作品の多くは、人々の暮らしと密接に関連して生み出されたものです。本展では、これらの多彩な作品でマルチ絵師・小龍の画業の一端を紹介するとともに、かつて土佐の人々の身近にあった美術の世界をご覧ください。

※関連企画など詳細は、当館ホームページやチラシにてご確認ください。



河田小龍筆「捕鯨図下絵(部分)」当館蔵

コーナー展

干支の玩具 巳

12月6日(金)～令和7年1月19日(日)

山崎茂さんの郷土玩具コレクションを中心に、干支の巳にちなむ日本各地のへびの郷土玩具を展示します。

- ワクワクワーク
「土佐和紙漆喰張り子 宝珠へびの絵付」
12月7日(土)14:00～15:30
12月8日(日)10:00～11:30
講師:草流舎 田村多美氏
各回先着20名
参加費1,500円
- ミュージアムトーク
令和7年1月2日(木)
11:00～11:15
安芸土鈴(高知県安芸市) 当館蔵



講演会・講座・ワクワクワークの申込方法

講演会・講座は参加費無料(要観覧券)。ワクワクワークの定員・参加費は企画ごとに異なります。申し込みはいずれも電話、FAX、メールで直接当館まで(先着順)。

一条兼定宛行状「枕谷文書」愛媛県歴史文化博物館蔵

企画展

西南四国の中世社会と公家

令和7年2月28日(金)～5月6日(火・振)



西園寺公広坐像 西予市光教寺蔵

土佐の一条氏と南予の西園寺氏。いずれも京都から下向し、公家から武家へと変貌しました。両者をあわせて、また対比することで、西南四国、中世社会の様子と変容を浮かび上がらせます。政治・経済・信仰の各面においてかれらは西南四国に何を求めていったのでしょうか。また、長宗我部元親の四国制覇に向けた動きの中で、生き残りをかけた四国の西南部の国衆(有力武士)たちの動きにも迫ります。本展覧会は、先行して令和6年12月(後半)～令和7年1月(後半)愛媛県歴史文化博物館で、続いて高知会場の当館で独自に資料を加えて開催します。

※関連企画など詳細は、当館ホームページやチラシにてご確認ください。



四万十市坂本遺跡の瓦窯跡 高知県立埋蔵文化財センター提供



木造南仏上人坐像 四万十市郷土博物館蔵

一条房家画像(部分) 四万十市郷土博物館蔵